

6/17 篤山椿に託して交通安全を呼びかけ

石根小学校の5・6年生30人が、西条西警察署・交通安全協会・婦人会・PTAの皆さんのご協力のもと、小松町明徳の国道11号沿いで交通安全キャンペーンを実施しました。

愛媛小松つばき会にご指導をいただき、子どもたちが育てた、郷土の偉人・近藤篤山先生ゆかりの篤山椿の苗木に、手作りの交通安全標語を添えて、通行中のドライバーに手渡ししました。



6/24 万が一の事態に備え 水防訓練



消防団員による「水防訓練」が、加茂川河川敷多目的広場で行われました。

この訓練は、出水期を迎えるこの時期に毎年実施しており、水防意識の高揚と水防技術の向上を図ることを目的としています。

多くの市民が見守るなか、消防団の皆さんは、「積土のう工」や「木流し工」などの実践的な訓練に、懸命に取り組んでいました。

6/27 被災地支援も…市連合自治会総会

平成23年度の西条市連合自治会総会が市役所で開催され、前年度の事業報告や今年度の事業計画案などが審議されました。また、自治会功労者の表彰が行われたほか、市連合自治会から東日本大震災被災地への義援金が西条市へ預託されました。

自治会活動の充実と地域の親睦融和のための多くの取り組みが実施されます。



7/3 きれいな瀬戸内の渚を…



瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会では、美しい瀬戸内海を守る取り組みとして、海浜の清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」を行っています。西条市でも平成5年から高須海岸での清掃活動を実施しており、今年も市海事業振興会をはじめ、地元の高田自治会や企業・団体などの皆さん約450人が、浜辺の清掃に取り組みました。

雲間から雨が落ちることもありましたが、約4トンものゴミが回収されました。

まちのわだい Camera Spot



6/14・21 スポーツの楽しさを再確認!



トップアスリートが実技指導や講話等を通じて、普段スポーツに親しむことの少ない子どもたちに、体を動かすことの楽しさを伝える「スポーツ選手活用体力向上事業」

玉津小学校では元プロ野球選手でWBC日本代表チームのコーチとして優勝に貢献した弘田澄男先生が、また石根小学校ではシドニー五輪水泳日本代表で2012年のロンドン五輪をめざしている萩原智子先生が、一人一人話しかけるように指導してくださいました。

6/22・23 心に残るゆめ授業

陸上400m走の日本記録保持者で、3度の五輪出場経験をもつ高野進先生の体験談が、小学4年生の国語の教科書に掲載されています。

その高野先生を迎え、壬生川・周布・西条小の4年生を対象とした特別授業が行われました。早く走るための脚や腕の使い方や、うまくいかなくても考えて工夫することの大切さなど、先生からの熱いメッセージは、児童たちの心にいつまでも残るものとなりました。この授業は、市内全小学4年生を対象に3年計画で実施する予定です。



6/23 東予港の早期整備の実現を!



西条市および周辺地域の産業や経済の発展と、市民の安全・安心に必要な東予港の早期の整備実現をめざす、東予港湾整備促進期成同盟会の総会が、会員約90人の参加のもと開催されました。総会では、物流増大や災害発生時に対応可能な東予港の早期整備に向けて、国の理解をいっそう求めていくことを確認しました。総会に先立ち行われた講演会では、四国地方整備局の西本次長から「最近の港湾行政の動向」について報告があり、日本港湾協会の樋口企画部長からは、東日本大震災に学ぶ、津波の恐ろしさや大規模災害への備えの必要性・重要性に関する講話がなされました。